

岩手県学習定着度状況調査の実施

○10月2日(水)に岩手県小・中学校学習定着度状況調査(県学調)を実施しました。

○県学調は「児童生徒一人ひとりの学習の定着状況と分析結果からつまづきの内容や要因を把握し、一人ひとりを伸ばす指導の充実を図る」こと等を趣旨として、県内すべての小学5年生、中学2年生を対象に実施していただきます。今年度は、小学校ではこれまで同様、国語と算数の2教科で実施しましたが、中学校では、これまでの国語と数学から数学と英語の2教科に変更となりました。なお、学校生活や日常生活についての質問紙は継続して実施しました。

○対象である本校2年生は、これまでの学習で身に付けた力を出し切ろうと、真剣に問題用紙に向かっていました

